

# 災害時支援へ連携

## AMDAと連合岡山協定

国際医療ボランティアAMDA（岡山市北区伊福町）と連合岡山（同津島西坂）は21日、災害発生時の資金、物資提供や情報交換に向けた連携協定を結んだ。

被災地に医師や看護師らを派遣しているAMDAに、全国にネッ

トワークがある連合岡山が被害状況や必要な物資の情報を伝達するほか、資金や物資を募るといった支援に取り組む。

締結式が連合岡山の事務所であった。AMDAの菅波茂理事長と、連合岡山の森信之副会長が署名。菅波理

理事長は「被災地での迅速な活動につなげた」とし、森副会長は「組織の力を生かし、必要な支援を行いたい」と述べた。



協定書を手にする菅波理事長（左）と森副会長

今後、近い将来に発生が懸念されている南海トラフ巨大地震といった大規模災害を想定した具体的な支援策を協議する。（梶山瑞弓）